

## 宙の会主張（2025/3/15第16回総会）

TBS NEWS DIG



[TBS NEWS DIG Powered by JNN](#)

きのう、殺人事件の被害者遺族らでつくる「宙の会」が記者会見を開き、事件の捜査でDNA情報をさらに積極的に活用できるよう国に法制化を求めました。

「宙の会」 高羽悟 代表幹事

「ある日、突然に大切な家族を非情な加害者によって生命を奪われました。私達と同じような遺族になって欲しくない」

宙の会は現在、日本では法整備が進んでいないことからDNAを活用した捜査が部分的にとどまっていると指摘しました。そのうえで、海外ではDNA情報から犯人の性別や年齢などを推測、似顔絵を作成し、捜査を進めているとし、DNA情報をさらに積極的に活用できるよう近く国に要望書を提出すると発表しました。

また、“闇バイト”によって若者が強盗殺人などの事件に加担している昨今の状況に触れ、宙の会は中高生などを対象とした「命の大切さを学ぶ教育」の徹底を求める要望書も近く提出するとしています。

宙の会は「遺族の心情を伝える実践的教育を取り入れてほしい」と話しました。

## 殺人事件の被害者遺族ら DNA 捜査の法制化を訴える

3/16(日) 6:43 配信



<https://news.yahoo.co.jp/articles/2c8a954fc854c9625cbdbf2b0283da2b72cbe579>

All Nippon NewsNetwork(ANN)

殺人事件の被害者遺族らが事件の早期解決のため、DNA 捜査の法制化などを訴えました。「宙の会」会長 小林賢二さん 「(DNA 捜査が) 早いところ法制化して、もっともっと有効に鑑定できるような仕組みができて上がることを強く要望します」 殺人事件の被害者遺族らでつくる「宙の会」の会長・小林さんは 1996 年に上智大学に通っていた娘の順子さん（当時 21）を殺害され、事件は今も未解決のままです。 15 日、「宙の会」は国家公安委員会に要望書を提出しました。 日本には DNA 捜査についての法律がなく、要望書では容疑者の性別や年代などの早期の特定を可能にする DNA 情報の積極的な活用や法律の整備などを訴えました。

テレビ朝日

## 被害者遺族の会「宙の会」 DNA 捜査の法整備の必要性など訴え

3/15(土) 20:27 配信



<https://news.yahoo.co.jp/articles/e4f4cd42a5aae279a360cd1bf4396aca281300c2> 日テレ

NEWS NNN

殺人事件の被害者遺族の会「宙の会」が会見を行い、DNA 捜査の法整備の必要性などを改めて訴えました。「宙の会」は 15 日、東京・千代田区で会見を開き、DNA を有効活用した捜査に関する法整備の必要性や、中学生などを対象とした「命の大切さを学ぶ」道徳教育の徹底などを訴えました。 2007 年、闇サイトを通じて集まった男 3 人が、帰宅途中だった磯谷利恵さんを拉致・殺害した、「闇サイト殺人事件」の遺族・磯谷富美子さんは、若者が SNS などで犯罪に加担してしまうことをあげ、道徳教育の重要性を訴えました。 宙の会・磯谷富美子さん「闇バイト事件のように、わずかなお金欲しさから安易に犯行に加担して人をあやめるような若者が多い中、命の大切さを教える教育のなかに遺族の心情を伝える実践的教育を取り入れていただくよう心からお願い申し上げます」